

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年4月26日から2026年4月17日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアム確保の確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス カナダの株式等 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等

当ファンドの運用方法	■カナダ株式を実質的な投資対象とし、主に配当利回りに着目した銘柄選定により信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」においては、カナダ株式の配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄の中から、個々の企業のファンダメンタルズを勘案して銘柄を選定します。外国投資信託証券における株式の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■株式への投資に加え、ツインα戦略を行うことで、オプションプレミアムの確保を目指します。
------------	--

組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
------	---------------------

分配方針	■毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
------	--

# カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第23作成期(2024年4月18日から2024年10月17日まで)

第131期 / 第132期 / 第133期  
決算日2024年5月17日 決算日2024年6月17日 決算日2024年7月17日

第134期 / 第135期 / 第136期  
決算日2024年8月19日 決算日2024年9月17日 決算日2024年10月17日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		公社債 組入比率	債券 信託 組入率	純資産額
		税配込	期騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
107期（2022年5月17日）	1,834	10	△5.3	0.0	97.6	16,243
108期（2022年6月17日）	1,767	10	△3.1	0.0	97.3	15,249
109期（2022年7月19日）	1,798	10	2.3	0.0	97.3	15,209
110期（2022年8月17日）	1,885	10	5.4	0.0	97.3	15,794
111期（2022年9月20日）	1,880	10	0.3	0.0	97.3	15,563
112期（2022年10月17日）	1,759	10	△5.9	0.0	97.0	14,390
113期（2022年11月17日）	1,822	10	4.2	0.0	97.1	14,639
114期（2022年12月19日）	1,699	10	△6.2	0.0	96.9	13,543
115期（2023年1月17日）	1,682	10	△0.4	0.0	97.4	13,271
116期（2023年2月17日）	1,742	10	4.2	0.0	97.3	13,571
117期（2023年3月17日）	1,610	10	△7.0	0.0	97.0	12,466
118期（2023年4月17日）	1,681	10	5.0	0.0	97.3	12,978
119期（2023年5月17日）	1,665	10	△0.4	0.0	97.2	12,729
120期（2023年6月19日）	1,691	10	2.2	0.0	97.1	12,511
121期（2023年7月18日）	1,669	10	△0.7	0.0	97.2	12,184
122期（2023年8月17日）	1,670	10	0.7	0.0	97.2	12,059
123期（2023年9月19日）	1,719	10	3.5	0.0	97.4	12,274
124期（2023年10月17日）	1,662	10	△2.7	0.0	97.3	11,779
125期（2023年11月17日）	1,665	10	0.8	0.0	97.3	11,554
126期（2023年12月18日）	1,639	10	△1.0	0.0	97.1	11,136
127期（2024年1月17日）	1,697	10	4.1	0.0	97.0	11,184
128期（2024年2月19日）	1,728	10	2.4	0.0	97.3	11,151
129期（2024年3月18日）	1,746	10	1.6	0.0	97.3	11,041
130期（2024年4月17日）	1,746	10	0.6	0.0	97.3	10,893
131期（2024年5月17日）	1,800	10	3.7	0.0	97.4	11,101
132期（2024年6月17日）	1,753	10	△2.1	0.0	97.3	10,689
133期（2024年7月17日）	1,800	10	3.3	0.0	97.3	10,815
134期（2024年8月19日）	1,692	10	△5.4	0.0	97.3	10,095
135期（2024年9月17日）	1,648	10	△2.0	0.0	97.4	9,758
136期（2024年10月17日）	1,771	10	8.1	0.0	97.5	10,372

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率	投 資 信 託 入 率
			騰 落 率	率		
第131期	(期 首) 2024年4月17日	円		%	%	%
	4月末	1,746	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年5月17日	1,800	3.1	0.0	97.5	
第132期	(期 首) 2024年5月17日	1,810		3.7	0.0	97.4
	5月末	1,800	—	0.0	97.4	
	(期 末) 2024年6月17日	1,786	△0.8	0.0	97.4	
第133期	(期 首) 2024年6月17日	1,763		△2.1	0.0	97.3
	6月末	1,753	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年7月17日	1,793	2.3	0.0	97.4	
第134期	(期 首) 2024年7月17日	1,810		3.3	0.0	97.3
	7月末	1,800	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年8月19日	1,734	△3.7	0.0	97.3	
第135期	(期 首) 2024年8月19日	1,702		△5.4	0.0	97.3
	8月末	1,692	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年9月17日	1,701	0.5	0.0	97.4	
第136期	(期 首) 2024年9月17日	1,658		△2.0	0.0	97.4
	9月末	1,648	—	0.0	97.4	
	(期 末) 2024年10月17日	1,712	3.9	0.0	97.6	
		1,781	8.1	0.0	97.5	

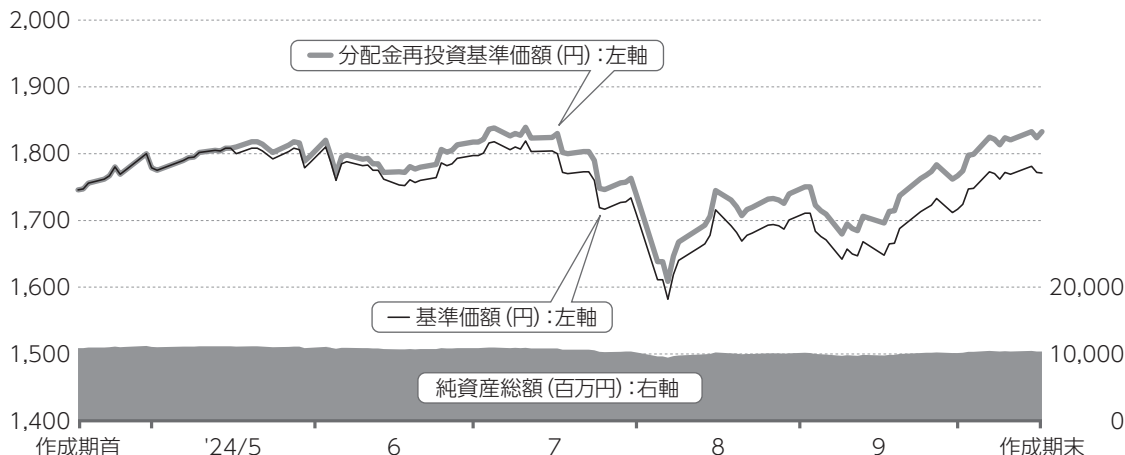
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

## 基準価額等の推移



作成期首	1,746円
作成期末	1,771円 (当作成期既払分配金60円(税引前))
騰落率	+5.0% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金（税引前）を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

当ファンドは、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせて運用を行いました。

#### 上昇要因

- カナダ銀行（中央銀行）やFRB（米連邦準備制度理事会）をはじめとする主要中央銀行が利下げに転換したこと
- 出遅れていたバリュー株（割安株）や中小型株など幅広い銘柄が買われたこと

#### 下落要因

- 日本の政府・日銀による米ドル売り円買いの為替介入などを受けて、7～8月にかけて急速にカナダドル安・円高が進み、期を通じて見るとカナダドル安・円高となったこと
- 「株式カバードコール戦略」がマイナスとなったこと

投資環境について（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

カナダ株式市場は上昇しました。また、カナダドルは対円で下落しました。

## カナダ株式市場

カナダ株式市場は上昇しました。

米国の景気の先行きや利下げ見通しなどが変化する中で、米国をはじめとする世界の株式市場は短期的に大きく上下した局面がありました。しかし、世界の主要中央銀行が利下げに転換したことを受け、カナダ株式市場は概ね堅調に推移しました。

セクター別では、金融、情報技術、公益事業などの上昇が目立ちました。一方、中国の景気不安やサウジアラビアが原油増産に転じるとの観測などが重荷となり、原油価格が下落したため、エネルギー関連セクターのパフォーマンスは相対的に低調でした。

## 為替市場

日本の政府・日銀による米ドル売り円買いの為替介入、米国の利下げ観測、さらには日銀の追加利上げを受け、対米ドルでの円高が急速に進みました。同様の要因を受けたことで、カナダドルは対米ドルでは上昇、対円では下落しました。

ポートフォリオについて（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

## 当ファンド

主要投資対象であるプリンシパル／CSカナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラスを、期を通じて高位に組み入れました。

## プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス

持続的に高い配当の支払いを行うことが可能な銘柄を中心に、事業ファンダメンタルズ（基礎的条件）とバリュエーション（投資価値評価）が魅力的な銘柄を多く組み入れました。

セクターでは、エネルギー、情報技術などの組入比率を相対的に高位とした一方、金融や生活必需品などは低めの組入れとしました。期間の動きとしては、物価の上昇が消費者心理の重荷になっていることを背景に、一般消費財・サービスや生活必需品といった消費関連セクターのウェイトを削減する一方、利下げの恩恵を受けるとともに、再生可能エネルギー分野の成長が期待される公共事業セクターのウェイトを引き上げました。

## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ベンチマークとの差異について（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

### 分配金について（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	(0.55%)	(0.57%)	(0.55%)	(0.59%)	(0.60%)	(0.56%)
当期の収益	－	－	－	－	－	0
当期の収益以外	10	10	10	10	10	9
翌期繰越分配対象額	402	392	382	372	362	352

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。



## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

### プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス

主要中央銀行が利下げを開始したことは、景気や雇用を支える要因になるとみられます。また、中国当局が発表した追加の景気刺激策は、工業用金属をはじめとする天然資源が豊富なカナダ経済にとっては追い風になると考えます。こういった市場環境下において、今後も企業収益が株価上昇のカギを握ると予想しています。

引き続き、個別企業の分析に基づくボトムアップの銘柄選択により、高配当銘柄の中でも、事業ファンダメンタルズの改善や投資家の期待の上昇が想定される銘柄への投資を通じて、安定的なリターンの獲得に努める方針です。

### キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行ってまいります。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### 1万口当たりの費用明細（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	12円	0.687%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は1,746円です。
（投信会社）	(4)	(0.235)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(8)	(0.439)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.013)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	0	0.000	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(－)	(－)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.000)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(－)	(－)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	12	0.687	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

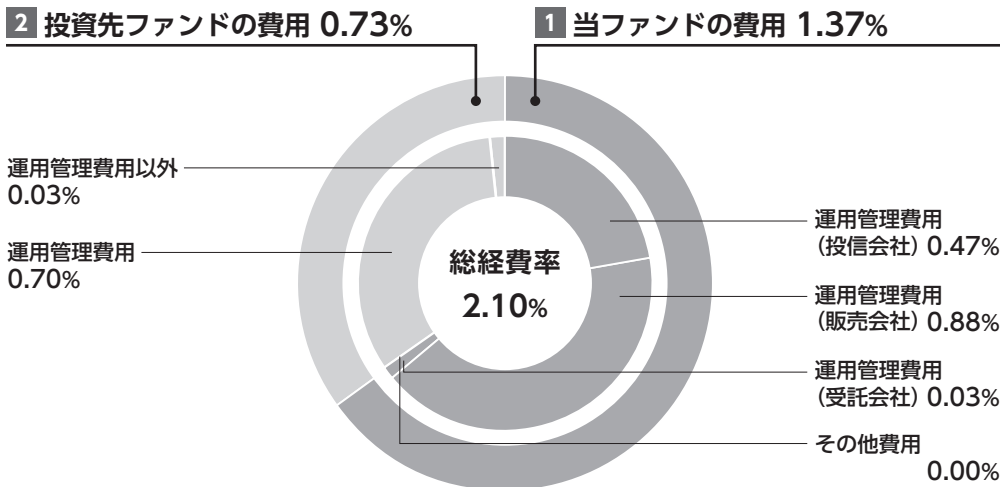
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1+2)		2.10%
<b>1</b>	当ファンドの費用の比率	1.37%
<b>2</b>	投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70%
<b>2</b>	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、入手可能なファンド全体の経費率です。そのため、実際に投資しているシェアクラスの経費率とは大きく異なる場合があります。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.10%です。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

#### 投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		口	千円	口	千円
国内	プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	199,345,332	59,797	3,641,015,570	1,127,797

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

#### 利害関係人との取引状況

#### カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

#### キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

区 分	当 作 成 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 2,908	百万円 998	% 34.3	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年4月18日から2024年10月17日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 組入れ資産の明細（2024年10月17日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	作成期首	作成期		末
	口数	口数	評価額	組入比率
プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	35,001,164,562	31,559,494,324	10,114,817	97.5
合計	35,001,164,562	31,559,494,324	10,114,817	97.5

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種類	作成期首	作成期		末
	口数	口数	評価額	評価額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 433	千口 433	千円 439	千円 439

※キャッシュ・マネジメント・マザーファンドの作成期末の受益権総口数は5,740,246,571口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年10月17日現在)

項目	作成期		末
	評価額	比率	比率
投資信託受益証券	10,114,817		96.6
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	439		0.0
コール・ローン等、その他	359,010		3.4
投資信託財産総額	10,474,267		100.0

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年5月17日) (2024年6月17日) (2024年7月17日) (2024年8月19日) (2024年9月17日) (2024年10月17日)

項 目	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>11,202,360,599円</b>	<b>10,777,047,668円</b>	<b>10,906,344,366円</b>	<b>10,175,336,132円</b>	<b>9,837,679,869円</b>	<b>10,474,267,957円</b>
コール・ローン等	286,462,011	375,012,525	372,585,274	346,558,611	330,702,063	337,902,558
投資信託受益証券(評価額)	10,809,983,127	10,401,595,558	10,524,502,808	9,824,201,509	9,506,538,134	10,114,817,930
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	439,542	439,585	439,672	439,542	439,672	439,758
未 収 入 金	105,475,919	—	8,816,612	4,136,470	—	21,107,711
<b>(B) 負 債</b>	<b>100,491,799</b>	<b>87,114,992</b>	<b>91,082,056</b>	<b>79,702,996</b>	<b>78,882,154</b>	<b>101,519,286</b>
未払収益分配金	61,668,455	60,980,338	60,079,384	59,669,527	59,199,688	58,562,376
未払解約金	26,224,517	13,184,436	18,562,150	7,134,627	8,514,554	31,098,089
未払信託報酬	12,553,827	12,859,125	12,305,322	12,718,060	10,947,891	11,597,229
その他未払費用	45,000	91,093	135,200	180,782	220,021	261,592
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>11,101,868,800</b>	<b>10,689,932,676</b>	<b>10,815,262,310</b>	<b>10,095,633,136</b>	<b>9,758,797,715</b>	<b>10,372,748,671</b>
元 本	61,668,455,354	60,980,338,758	60,079,384,420	59,669,527,142	59,199,688,928	58,562,376,362
次期繰越損益金	△50,566,586,554	△50,290,406,082	△49,264,122,110	△49,573,894,006	△49,440,891,213	△48,189,627,691
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>61,668,455,354口</b>	<b>60,980,338,758口</b>	<b>60,079,384,420口</b>	<b>59,669,527,142口</b>	<b>59,199,688,928口</b>	<b>58,562,376,362口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	<b>1,800円</b>	<b>1,753円</b>	<b>1,800円</b>	<b>1,692円</b>	<b>1,648円</b>	<b>1,771円</b>

※当作成期における作成期首元本額62,405,982,724円、作成期中追加設定元本額392,129,816円、作成期中一部解約元本額4,235,736,178円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 損益の状況

項 目	〔自2024年4月18日 至2024年5月17日〕	〔自2024年5月18日 至2024年6月17日〕	〔自2024年6月18日 至2024年7月17日〕	〔自2024年7月18日 至2024年8月19日〕	〔自2024年8月20日 至2024年9月17日〕	〔自2024年9月18日 至2024年10月17日〕
	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(A) 配 当 等 収 益	17,817円	17,962円	17,959円	39,807円	48,426円	48,048円
受 取 利 息	17,817	17,962	17,959	39,807	48,426	48,048
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	411,346,519	△ 214,117,893	355,693,588	△ 573,335,788	△ 187,195,364	789,171,614
売 買 益	414,159,476	622,425	358,897,865	4,961,862	794,996	796,063,990
売 買 損	△ 2,812,957	△ 214,740,318	△ 3,204,277	△ 578,297,650	△ 187,990,360	△ 6,892,376
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,598,827	△ 12,905,218	△ 12,349,429	△ 12,763,642	△ 10,987,130	△ 11,638,800
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	398,765,509	△ 227,005,149	343,362,118	△ 586,059,623	△ 198,134,068	777,580,862
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 20,012,681,696	△ 19,375,402,889	△ 19,293,991,497	△ 18,801,573,000	△ 19,214,795,671	△ 19,179,185,588
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 30,891,001,912	△ 30,627,017,706	△ 30,253,413,347	△ 30,126,591,856	△ 29,968,761,786	△ 29,729,460,589
(配 当 等 相 当 額)	( 2,544,424,668)	( 2,455,073,651)	( 2,358,722,610)	( 2,282,979,323)	( 2,205,803,842)	( 2,123,495,059)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 33,435,426,580)	(△ 33,082,091,357)	(△ 32,612,135,957)	(△ 32,409,571,179)	(△ 32,174,565,628)	(△ 31,852,955,648)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 50,504,918,099	△ 50,229,425,744	△ 49,204,042,726	△ 49,514,224,479	△ 49,381,691,525	△ 48,131,065,315
(H) 収 益 分 配 金	△ 61,668,455	△ 60,980,338	△ 60,079,384	△ 59,669,527	△ 59,199,688	△ 58,562,376
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 50,566,586,554	△ 50,290,406,082	△ 49,264,122,110	△ 49,573,894,006	△ 49,440,891,213	△ 48,189,627,691
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 30,952,652,447	△ 30,687,998,044	△ 30,313,475,888	△ 30,186,261,383	△ 30,027,961,474	△ 29,787,975,955
(配 当 等 相 当 額)	( 2,482,774,133)	( 2,394,093,313)	( 2,298,660,069)	( 2,223,309,796)	( 2,146,604,154)	( 2,064,979,693)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 33,435,426,580)	(△ 33,082,091,357)	(△ 32,612,135,957)	(△ 32,409,571,179)	(△ 32,174,565,628)	(△ 31,852,955,648)
繰 越 損 益 金	△ 19,613,934,107	△ 19,602,408,038	△ 18,950,646,222	△ 19,387,632,623	△ 19,412,929,739	△ 18,401,651,736

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,920円	0円	16,843円	0円	0円	47,010円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,544,424,668	2,455,073,651	2,358,722,610	2,282,979,323	2,205,803,842	2,123,495,059
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,544,442,588	2,455,073,651	2,358,739,453	2,282,979,323	2,205,803,842	2,123,542,069
1万口当たり当期分配対象額	412.60	402.60	392.60	382.60	372.60	362.61
(f) 分配金	61,668,455	60,980,338	60,079,384	59,669,527	59,199,688	58,562,376
1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。



## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### ■ 組入れ投資信託証券の内容

#### 投資信託証券の概要

ファンド名	プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス
形態	ケイマン籍契約型投資信託（円建て）
主要投資対象	カナダの株式等を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、株価指数オプション取引、通貨オプション取引を活用します。
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高配当株式投資戦略</li> <li>・株式等への投資に当たっては、配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。</li> <li>・銘柄の選定に当たっては、個々の企業のファンダメンタルズ分析等も勘案します。</li> <li>・株式等の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。</li> <li>・株式カバードコール戦略</li> <li>・カナダ株価指数（原則S&amp;Pトロント60指数）のコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。</li> <li>・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。</li> <li>・通貨カバードコール戦略</li> <li>・円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。</li> <li>・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。</li> </ul> <p>※カバードコール戦略では、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。</p> <p>※カバードコール戦略については、UBS AG ロンドン支店を相手方とするスワップ取引を通じて当該戦略を行った場合の投資成果を享受します。</p> <p>・資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができません場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式等への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の株式等への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・同一セクターへの投資割合は、原則として取得時において信託財産の純資産総額の50%以内とします。</li> </ul>
分配方針	原則、毎月行います。
運用管理費用	<p>純資産総額に対して          運用報酬：年0.40%          報酬代行会社報酬：年0.215%*</p> <p>*報酬代行会社報酬の中に、管理会社報酬、スワップ取引事務費用などが含まれます。</p> <p>※上記のほか、管理事務費用、名義書換事務代行費用、保管に要する費用、受託会社の費用（年20,000米ドル以内）などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる報酬等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	ファンドの取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
管理会社	UBSマネジメント（ケイマン）リミテッド
副投資顧問会社	プリンシパル・グローバル・インベスターズLLC
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」をシェアクラスとして含む「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### 包括利益計算書

2023年3月31日に  
終了した年度  
(日本円)

#### 収益

損益を通じて公正価値で測定される金融商品の純損益

受取配当金	534,051,887
スワップ費用	(282,715,722)
有価証券に係る純損益	(1,039,219,137)
	<hr/>
	(787,882,972)

受取利息

1,986

外国為替取引に係る純損益

5,434,199

収益合計

---

(782,446,787)

#### 費用

助言報酬	58,275,149
仲介手数料	31,322,923
取引費用	7,821,228
保管管理費用	15,220,474
弁護士費用及び専門家報酬	12,215
受託会社及び名義書換代理人報酬	4,472,896
運用費用合計	<hr/>
	117,124,885

運用に伴う損益（税引前）

(899,571,672)

源泉徴収税

---

(133,269,415)

分配前の受益者に帰属する純資産の変動額

(1,032,841,087)

受益者に対する分配金

---

—

分配後の受益者に帰属する純資産の変動額

---

(1,032,841,087)

## カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

### 組入上位銘柄

（基準日：2023年3月31日）

	銘柄名	業種名	比率
1	カナダロイヤル銀行	金融	8.2%
2	トロント・ドミニオン銀行	金融	5.8%
3	カナディアン・ナチュラルリソース	エネルギー	4.3%
4	カナディアン・パシフィック鉄道	資本財サービス	3.8%
5	ビーシーイー・インク	コミュニケーション・サービス	3.6%
6	アリマントーション・クシュタール	生活必需品	3.4%
7	カナディアン・ナショナル・レールウェイ	資本財サービス	3.3%
8	カナディアン・インベリアル・バンク・オブ・コマース	金融	2.8%
9	フランコ - ネバダ	素材	2.6%
10	ブルックフィールド	金融	2.5%
	全銘柄数	59銘柄	

※比率は、組入銘柄の評価額合計を100%として計算した値です。

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

第18期（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年2月20日）
運用方針	■本邦貸建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		公 組 入 社 比	債 率	純 総 資 産 額
		騰 落	中 率			
14期（2020年7月27日）	円	10,160	△0.1		86.2	百万円 4,668
15期（2021年7月26日）		10,154	△0.1		62.8	5,851
16期（2022年7月25日）		10,152	△0.0		75.3	4,586
17期（2023年7月25日）		10,148	△0.0		68.8	3,220
18期（2024年7月25日）		10,147	△0.0		82.2	4,388

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

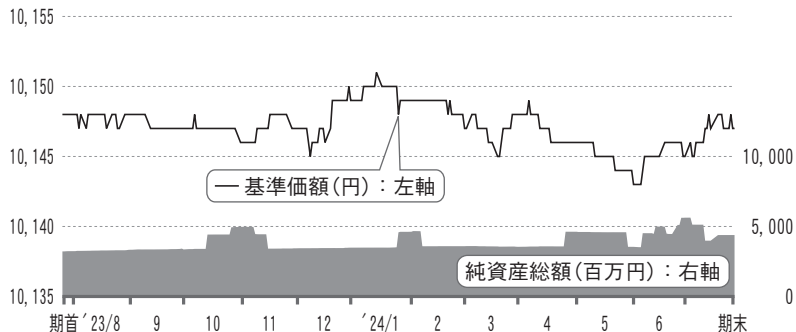
年 月 日	基 準	価 額		公 組 入 社 比	債 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年7月25日	円	10,148	—		68.8
7月末		10,148	0.0		68.1
8月末		10,148	0.0		70.4
9月末		10,147	△0.0		67.6
10月末		10,146	△0.0		53.7
11月末		10,147	△0.0		77.6
12月末		10,149	0.0		69.6
2024年1月末		10,149	0.0		54.7
2月末		10,147	△0.0		70.3
3月末		10,148	0.0		71.2
4月末		10,146	△0.0		59.0
5月末		10,143	△0.0		71.2
6月末		10,145	△0.0		62.4
(期 末) 2024年7月25日		10,147	△0.0		82.2

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

### 基準価額等の推移



期首	10,148円
期末	10,147円
騰落率	-0.0%

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

当ファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>保有している公社債からスプレッド（国債に対する上乗せ金利）分のインカム収入を得たこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナス金利政策導入を背景として無担保コールレートがマイナス化していたこと</li> <li>マイナス金利解除を背景に国内金利が上昇基調で推移し、債券価格が下落したこと</li> </ul>

---

▶ **投資環境について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）**

---

期間における国内短期金融市場は下落しました。

日本銀行は2023年7月以降、長短金利操作の運用を柔軟化するなどの政策変更を行い、国内金利は上昇基調で推移しました。2024年3月の日銀金融政策決定会合においては、マイナス金利の解除やイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）廃止を決定したほか、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで、無担保コール翌日金利を0～0.1%程度で推移するよう促すことも決定しました。

期初にマイナス圏で推移していた国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日本銀行がマイナス金利を解除した3月中旬以降はプラスに転じ、その後は0%近辺で推移しました。

---

▶ **ポートフォリオについて（2023年7月26日から2024年7月25日まで）**

---

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

---

▶ **ベンチマークとの差異について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）**

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

日本銀行は7月の金融政策決定会合において、政策金利を0.25%へ引き上げることや長期国債買入の段階的な減額を決定しました。植田日銀総裁は、展望レポートで示した経済・物価見通しが実現するのであれば引き続き利上げを行う可能性を示しており、国内金利は上昇圧力がかかりやすいものと想定します。当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	0	0.001	

期中の平均基準価額は10,147円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

#### 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	特 殊 債 券	3,313,950	(2,312,000)
	社 債 券	1,604,013	(1,200,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C
公 社 債	百万円 4,917	百万円 1,921	% 39.1	百万円 -	百万円 -	% -

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
公 社 債	百万円 100	百万円 -	百万円 100

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年7月26日から2024年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月25日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除く金融債券)	2,505,000 (2,505,000)	2,508,057 (2,508,057)	57.1 (57.1)	- (-)	- (-)	- (-)	57.1 (57.1)
普 通 社 債 券	1,100,000 (1,100,000)	1,100,565 (1,100,565)	25.1 (25.1)	- (-)	- (-)	- (-)	25.1 (25.1)
合 計	3,605,000 (3,605,000)	3,608,622 (3,608,622)	82.2 (82.2)	- (-)	- (-)	- (-)	82.2 (82.2)

※ ( ) 内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。



## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

### B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特 殊 債 券 (除く金融債券)	222 政保道路機構	0.6010	109,000	109,009	2024/07/31
	11政保地方公共4	0.0010	200,000	199,978	2024/08/28
	225 政保道路機構	0.5560	110,000	110,052	2024/08/30
	6 政保地方公共8年	0.0010	200,000	199,957	2024/09/27
	229 政保道路機構	0.5390	200,000	200,232	2024/10/31
	231 政保道路機構	0.4950	300,000	300,406	2024/11/29
	26 政保政策投資C	0.4660	200,000	200,270	2024/12/12
	234 政保道路機構	0.4660	200,000	200,290	2024/12/27
	236 政保道路機構	0.3200	99,000	99,096	2025/01/31
	69政保地方公共団	0.4140	99,000	99,155	2025/02/17
	70政保地方公共団	0.4500	99,000	99,186	2025/03/14
	241 政保道路機構	0.4500	200,000	200,394	2025/03/31
	243 政保道路機構	0.3910	200,000	200,318	2025/04/30
	72政保地方公共団	0.5090	189,000	189,457	2025/05/23
	247 政保道路機構	0.5090	100,000	100,250	2025/05/30
	小 計		—	2,505,000	2,508,057
普 通 社 債 券	13富士フィルムホールデイ	0.0800	100,000	99,994	2024/07/26
	12 三井住友F&L	0.7260	100,000	100,008	2024/08/05
	11 旭化成	0.0700	100,000	99,998	2024/09/06
	21 KDDI	0.6690	100,000	100,067	2024/09/20
	34 ソニー	0.1300	100,000	99,968	2024/10/10
	5 新日鐵住金	0.2300	100,000	99,995	2024/12/20
	36東日本旅客鉄道	2.1100	100,000	100,750	2024/12/20
	21 オリエンタルランド	0.0400	100,000	99,917	2025/01/20
	17 デンソー	0.1800	100,000	99,940	2025/03/19
	18 大和ハウス	0.3400	100,000	100,040	2025/04/30
	31 沖縄電力	0.1800	100,000	99,882	2025/06/25
小 計		—	1,100,000	1,100,565	—
合 計		—	3,605,000	3,608,622	—

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年7月25日現在)

項 目	期		末
	評 価 額	比 率	率
公 社 債	3,608,622	82.2	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	780,039	17.8	
投 資 信 託 財 産 総 額	4,388,661	100.0	

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,388,661,981円
コーポレート債(評価額)	777,025,080
未収利息	3,608,622,763
前払費用	2,285,595
728,543	
(B) 純資産総額(A)	4,388,661,981
元 本	4,325,119,397
次期繰越損益金	63,542,584
(C) 受益権総口数	4,325,119,397口
1万口当たり基準価額(B/C)	10,147円

※当期における期首元本額3,173,308,529円、期中追加設定元本額7,253,144,890円、期中一部解約元本額6,101,334,022円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMBCファンドラップ・日本バリュー株	984,252円
SMBCファンドラップ・J-REIT	984,252円
SMBCファンドラップ・G-REIT	93,018,163円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	311,216,889円
SMBCファンドラップ・米国株	984,543円
SMBCファンドラップ・欧州株	89,718,432円
SMBCファンドラップ・新興国株	61,111,034円
SMBCファンドラップ・コモディティ	30,882,058円
SMBCファンドラップ・米国債	136,874,567円
SMBCファンドラップ・欧州債	68,341,252円
SMBCファンドラップ・新興国債	54,958,024円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	167,596,581円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	27,029,827円
SMBCファンドラップ・日本債	964,891,078円
大和住銀 中国株式ファンド(マネー・ポートフォリオ)	23,021,227円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	438,760円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
日本株225・米ドルコース	49,237円
スマート・ストラテジー・ファンド(毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド(年2回決算型)	4,566,053円
カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)	433,260円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
グローバル創薬関連株式ファンド	984,834円

米国分散投資戦略ファンド(1倍コース)	840,023,558円
米国分散投資戦略ファンド(3倍コース)	395,042,909円
米国分散投資戦略ファンド(5倍コース)	445,153円
グローバルDX関連株式ファンド(予想分配金提示型)	295,276円
グローバルDX関連株式ファンド(資産成長型)	1,968,504円
日興FWS・日本株クオリティ	19,697円
日興FWS・日本株市場型アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・日本債アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・Jリートアクティブ	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドマルチ戦略	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドアクティブ戦略	19,697円
トータルヘッジ用ファンドSMT1号<適格機関投資家限定>	1,034,812,900円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2023年7月26日 至2024年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	13,275,706円
受 取 利 息	13,548,654
支 払 利 息	△ 272,948
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 13,696,584
売 買 益	37,200
売 買 損	△ 13,733,784
(C) そ の 他 費 用 等	△ 24,821
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 445,699
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	47,092,558
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 89,301,949
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	106,197,674
(H) 合 計 (D + E + F + G)	63,542,584
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	63,542,584

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年12月8日)